

『新奇超伝導の進展』

近年高圧下の高温超伝導や、電界効果超伝導、トポロジカル超伝導など多彩な超伝導状態が報告されています。応用的にもこれらの新しい超伝導の概念は、新しいデバイスに繋がる重要な現象ですし、より高い超伝導物質の発見などにも繋がると考えられます。また、臨界温度の第一原理に基づいた理論的予測も可能となってきました。今回は、新奇超伝導現象について最先端の研究に携わっている講師をお招きし、理論予想も交えて講演頂きます。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

■ 主催：応用物理学会 超伝導分科会

■ 日時：2016年6月13日(月) 13:00~17:30

■ 場所：東北大学 東京分室 会議室A&B

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階
 アクセス・地図：<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/bun/bun.html>

プログラム	
13:00-13:05	開会挨拶 木須 隆暢 (九州大学)
13:05-13:55	トポロジカル超伝導とネマティック超伝導 米澤進吾 (京都大学)
13:55-14:45	電界誘起超伝導：2次元超伝導現象の新奇プラットフォーム 野島 勉 (東北大学)
14:45-15:00 休憩	
15:00-15:50	第一原理計算を用いた超伝導物性研究 中村和磨 (九州工業大学)
15:50-16:40	実験からみた銅酸化物超伝導体のポテンシャル 山本文子 (芝浦工大)
16:40-17:30	硫化水素からの高温超伝導 清水克哉 (大阪大学)
17:30-17:35	閉会挨拶 超伝導分科会幹事

参加費 (当日受付、消費税込)：超伝導分科会員 2,000 円、応用物理学会員、協賛団体会員 3,000 円、
 非会員4,000円、学生 1,000円

申し込み方法：(1)所属、(2)氏名、(3)連絡先(TEL, E-mail)、(4)会員種別を明記の上、5月30日(月)までに下記幹事宛に電子メールでお申し込み下さい。席に余裕がある場合は当日参加も受け付けますが、資料等の準備がありますのでなるべく期日までにお申し込み下さい。

問合せ・申込先：淡路智(東北大)
 堀井滋(京大)
 松本要(九工大)
 堺健司(岡山大)
 田井野徹(埼玉大)

TEL:022-215-2151 e-mail: awaji@imr.tohoku.ac.jp
 TEL:075-753-4723 e-mail: horii.shigeru.7e@kyoto-u.ac.jp
 TEL:093-884-3366 e-mail: matsu@post.matsc.kyutech.ac.jp
 TEL: 086-251-8114 e-mail: sakai-k@okayama-u.ac.jp
 TEL: 048-858-3899 e-mail: taino@super.ees.saitama-u.ac.jp